

# SONY

新商品ニュース

## 知性を手にした、新次元AF

高解像×AIプロセッシングユニット



# α7R V

商品について詳しくは  
[sony.jp/ichigan/](https://sony.jp/ichigan/)



本カタログ掲載の価格には、配送・接続調整などの費用は含まれていません

α  
ALPHA



# α7R V Debut

ボディ ILCE-7RM5 オープン価格 近日発売予定

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください  
※画像のレンズは別売のFE 24-70mm F2.8 GM IIです

<b>Exmor R</b> CMOS Sensor	<b>BIONZ XR</b>	<b>8K HDR</b> <sup>*1</sup>	<b>4K HDR</b> <sup>*1</sup>	<b>XAVC HS</b>	<b>CF Express</b> Type A
有効約6100万画素	ISO 100-32000 <sup>*2</sup> 拡張50-102400	AF 693点 位相差	リアルタイム認識AF	リアルタイムトラッキング	8K 24p <sup>*3</sup> 4K 60p <sup>*4</sup>
	4:2:2 10bit	MPEG-H HEVC/H.265	光学式5軸手ブレ補正 <sup>*5</sup> + アクティブモード	EVF 約944万ドット	デュアルスロット CFexpress Type A SDXC UHS-I

\*1 HDR (HLG) 映像をテレビで表示する場合は、HDR (HLG) 対応ソニー製テレビと本機をHDMI接続しご覧ください \*2 静止画撮影時 \*3 XAVC HS 8Kではスロー&クイックモーション撮影はできません。[APS-C/S35撮影]は[切]に固定されます。約1.2倍相当の画角になります \*4 4K 60p撮影時、[APS-C/S35撮影]は[切]に固定されます。約1.2倍相当の画角になります \*5 アクティブモードは動画専用

## 研ぎ澄まされた解像性能 × 次世代のAFシステム

α7R Vは、画像処理エンジンとは別にAI処理に特化した新開発のAIプロセッシングユニットを搭載。ディープラーニングを含むAI処理で、新たに人物の骨格や姿勢などの詳細な情報に基づいたより高精度な被写体認識が可能になっただけでなく、乗り物や昆虫などより幅広い被写体を認識し\*1、カメラの持つ解像性能を引き出します。α7Rシリーズの第五世代として、高解像静止画や8K動画撮影において一層研ぎ澄まされた解像性能で被写体の細部を高精細に描きます。さらに補正効果8段\*2とα史上最高\*3のボディ内手ブレ補正機能、新開発の4軸マルチアングル液晶モニターから、高速通信性能まで、高い操作性と快適なワークフローで、高解像性能を志向するプロフェッショナルのニーズに応えます。

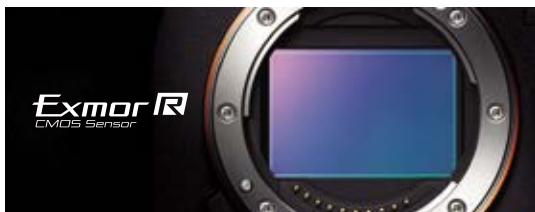
\*1 認識対象の設定通りにすべての被写体を認識できるわけではありません。また、設定と異なる被写体を認識する場合があります \*2 CIPA規格準拠、ピッチ/ヨー方向、FE 50mm F1.2 GM装着時、長秒時ノイズリダクションオフ時 \*3 2022年10月広報発表時点、ソニー調べ

## 最新の画像処理エンジンが、クラス最高\*有効約6100万画素のイメージセンサーがもつポテンシャルを最大限に引き出す

\* 2022年10月広報発表時点、ソニー調べ、35mmフルサイズイメージセンサー搭載デジタルカメラとして

### 有効約6100万画素の35mmフルサイズ裏面照射型CMOSセンサー Exmor R™

イメージセンサーの裏面照射構造による効率的なノイズ処理をはじめ、ギャップレスオンチップレンズ構造やARコーティング(反射防止膜)光学ローパスフィルターレス仕様など、ソニーのイメージセンサー技術を結集し、高解像度、高感度・低ノイズ性能と、広いダイナミックレンジを実現。G Masterをはじめとするαレンズの高い光学性能と有効約6100万画素の圧倒的な解像性能が相まって自然物などの細部や質感まで再現します。



### 安定した露出制御と色再現性を実現

最新の画像処理エンジンの高速処理により従来モデル(α7R IV)と比べて露出制御と色再現性能の精度も向上。静止画・動画撮影時、画面内の顔の肌領域を検出し、最適な明るさになるようにAEアルゴリズムが進化。逆光で顔が暗くなっている場合や、太陽光が顔に当たって明るすぎるシーン、横向きのシーンなどの露出制御が、従来比で約20%安定しました。またカメラ前面に搭載した「可視光+IRセンサー」に加え、AIプロセッシングユニットにより、特に日陰シーンでより正確なホワイトバランスが得られるようAWB性能も進化しました。

### 従来比最大約8倍\*1の高速処理が可能。最新の画像処理エンジン BIONZ XR

従来比最大約8倍\*1の高速処理能力を持つ、最新の画像処理エンジンBIONZ XRを採用。処理に要する時間を短縮するとともに、静止画・動画撮影における画像処理能力を大幅に向上しました。有効約6100万画素の膨大なデータであっても、リアルタイムで高速処理でき、最高10コマ/秒で最大583枚\*2の圧縮RAWの連続撮影が可能です。

\*1 画像処理エンジンBIONZ Xとの比較において、ソニー内部測定 \*2 ソニー製CFexpress Type A CEA-G160T(別売)使用、連続撮影Hi+時、撮影条件によって枚数は変わります



### BIONZ XRとの組み合わせで実現した臨場感あふれる高精細動画

フルサイズでの圧倒的な解像感の8K動画に対応したほか\*1、6.2Kのオーバーサンプリングによる4K記録\*2、高効率なMPEG-H HEVC/H.265コーデック対応、Intra記録、4:2:2 10bitなど、高い映像品質と編集自由度を提供します。さらに、優れた被写体認識を含むリアルタイムトラッキングの進化やボディ内手ブレ補正の向上、ブリージング補正など撮影機能の拡充など、動画制作をトータルでサポートします。

\*1 XAVC HS 8Kではスロー&クイックモーション撮影はできません。[APS-C/S35撮影]は[切]に固定されます。約1.2倍相当の画角になります \*2 Super 35mm、30pまたは24p撮影時



## AIプロセッシングユニット搭載による次世代のAFシステム

α7R VではAIプロセッシングユニットにより向上した認識性能をはじめ、静止画・動画を問わず、AFシステム全体が大きく進化。ディープラーニング技術を活用し強化された「リアルタイム認識AF」と被写体を追尾する「リアルタイムトラッキング」を、よりワイドで高密度になったファストハイブリッドAFがサポート。より深く、広く狙った被写体を高精度に捉えます。

### 「リアルタイム認識AF」

#### [人物]

- ・被写体の骨格情報を使ってその動きを高精度に認識することが可能に
- ・人物の瞳の認識精度がα7R IV比で60%\*1向上
- ・カメラが姿勢推定技術を用いて処理を行うことで、瞳だけではなく人間の胴体、頭部の位置をより高精度に認識

#### [動物]

- ・犬や猫のような動物の、頭や顔の認識が加わっただけでなく、一部の草食動物・小動物の瞳を認識しやすくなりました。
- ・従来と比べ、動物に対する認識性能は約40%\*2向上

#### [鳥]

- ・瞳を認識できる種類や姿勢の拡大に加え、頭や体の認識にも新たに対応
- ・体全体または頭部を認識

#### [車/列車]

- ・車、鉄道車両の全体または先頭部を認識

#### [飛行機]

- ・機体全体または先頭部を認識

\*1 ソニー内部測定。α7R IVとの比較において \*2 ソニー内部測定。α7 IVとの比較において



### 自然風景での撮影にも対応する新ピクセルシフトマルチ撮影\*1

極めて高い解像感を持つ画像を生成する「ピクセルシフトマルチ撮影」がさらに進化しました。α7R Vでは、ボディ内手ブレ補正機構を高精度に制御して計16枚の画像を撮影。合計約9億6320万画素分の膨大な情報を、約2億4080万画素(19,008×12,672)\*2の画像生成が可能です。これまで、撮影中に人物や木の葉などの被写体の動きが生じた場合、正しく合成されないケースもありましたが、新しい「Imaging Edge Desktop™」PCアプリケーションでは、合成時に画像に含まれる人物や木の葉などの数ピクセル単位のわずかな動きを自動検出し補正します\*3。これにより美術品や建築物などの静止物に加え、屋外での風景など活用シーンが広がります。

\*1 合成・現像には最新の対応する「Imaging Edge Desktop™」の「Viewer」「Edit」が必要です。カメラや被写体のブレが発生すると正しく画像が合成されないことがあります。撮影時は三脚などを使用し、さらにPCリモート撮影やリモートコマンドを用いて撮影してください。ピクセルシフトマルチ撮影時は、非圧縮RAW記録かつサイレント撮影が[入]に固定になります。フラッシュ撮影など一部機能に制限があります \*2 現像後に出力される画像サイズは、4枚撮影時で6020万画素(9,504×6,336)、16枚撮影時で約2億4080万画素(19,008×12,672)です \*3 2022年10月広報発表時点、対応機種：α1、α7R V

## α 史上最高\*1の8段\*2の手ブレ補正効果

### 高解像性能を引き出す進化した高性能光学式5軸ボディ内手ブレ補正

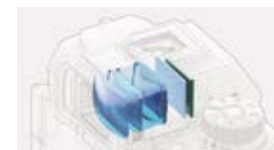
高精度な手ブレ補正ユニットおよびジャイロセンサーと、最適化されたアルゴリズムで、手ブレ補正システムがトータルで進化。検出したブレを高精度にコントロールし補正します。手ブレ補正効果はα史上最高\*1の8段\*2をボディ単体で実現し、撮影感度を上げたくない室内や夜景などのスローシャッターでの手持ち撮影に効果を発揮します。また、新アルゴリズムにより1画素レベルの微細なブレ量をも高い精度で検出し補正することで、イメージセンサーの持つ高解像性能で被写体をより鮮鋭に捉えます。さらに、対応する手ブレ補正機構内蔵レンズ\*3との組み合わせで、望遠域で発生しがちな大きなブレを効果的に抑制。従来よりも安定したフレーミングで撮影をサポートします。

\*1 2022年10月広報発表時点、ソニー調べ \*2 CIPA規格準拠、ピッチ/ヨー方向、FE 50mm F1.2 GM装着時、長秒時ノイズリダクションオフ時 \*3 対応するレンズはサポート情報(https://www.sony.net/dics/7rm5-s/)を参照ください。レンズによってはレンズのソフトウェアアップデートが必要になります。補正効果はレンズによって異なります

### クラス最高解像度\*1約944万ドットの広視野、高性能電子ビューファインダー

α7R IVのUXGA Tru-Finderに比べ約1.6倍の高解像度化を実現し、接眼光学系や機構も大幅に進化した電子ファインダーを搭載。世界最大\*10.90倍のファインダー倍率\*2、撮影画像の対角視野角約41度、25mmのハイアイポイントなどで、高解像撮影を強力にサポートします。

\*1 2022年10月広報発表時点、ソニー調べ、フルサイズミラーレスカメラにおいて \*2 50mmレンズ、無限遠、視度-1m\*時



### α7R Vの性能を最大限に引き出すG Masterシリーズ

<b>G MASTER</b> <b>FE 16-35mm F2.8 GM</b> SEL1635GM 希望小売価格 352,000円(税込)	<b>G MASTER</b> <b>FE 24mm F1.4 GM</b> SEL24F14GM 希望小売価格 227,700円(税込)	<b>G MASTER</b> <b>FE 24-70mm F2.8 GM II</b> SEL2470GM2 オープン価格	<b>G MASTER</b> <b>FE 70-200mm F2.8 GM OSS II</b> SEL70200GM2 オープン価格

### 表現の幅を広げる豊富なアクセサリ

フラッシュ <b>HVL-F60RM2</b> 希望小売価格 66,000円(税込)	ショットガンマイク <b>ECM-B1M</b> 希望小売価格 38,500円(税込)	モニター保護ガラスシート <b>PCK-LG3</b> 希望小売価格 3,850円(税込)









近日発売予定
ボディ ILCE-7RM5 オープン価格
※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

Alpha Universe
sony.jp/ichigan/a-universe/
詳しくは alphaUniverse 検索

主な仕様
型式 レンズ交換式デジタルカメラ
レンズマウント Eマウント
撮像部 撮像素子 35mmフルサイズ(35.7x23.8mm)、Exmor R CMOSセンサー
カメラ有効画素数 約6100万画素
アンチダスト機能 帯電防止コートおよび超音波振動によるアンチダスト機能
記録部(静止画) 画像ファイル形式 JPEG(DCF Ver.2.0, Exif Ver.2.32, MPF Baseline準拠)、HEIF(MPEG-A MIAF準拠)、RAW(ソニー ARW 4.0フォーマット準拠)
14bit RAW 出力 ●
ファイル記録方式 XAVC S、XAVC HS
記録部(動画) 圧縮形式 XAVC S: MPEG-4 AVC/H.264、XAVC HS: MPEG-H HEVC/H.265
音声記録方式 LPCM 2ch(48kHz 16bit)、LPCM 2ch(48kHz 24bit)\*1、LPCM 4ch(48kHz 24bit)\*1、MPEG-4 AAC-LC 2ch\*2
XAVC HS 8K 7680x4320(4:2:0、10bit) (約) 24p\*3\*4
XAVC HS 4K 3840x2160(4:2:0、10bit) (約) 60p\*3\*5、24p\*3
3840x2160(4:2:2、10bit) (約) 60p\*3\*5、24p\*3
動画記録撮影モード XAVC S 4K 3840x2160(4:2:0、8bit) (約) 60p\*3\*5、30p\*3、24p\*3
3840x2160(4:2:2、10bit) (約) 60p\*3\*5、30p\*3、24p\*3
XAVC S HD 1920x1080(4:2:0、8bit) (約) 120p\*3\*6、60p\*3、30p\*3、24p\*3
1920x1080(4:2:2、10bit) (約) 60p\*3、30p\*3、24p\*3
XAVC S-I 4K 3840x2160(4:2:2、10bit) (約) 60p\*3\*5、30p\*3、24p\*3
XAVC S-I HD 1920x1080(4:2:2、10bit) (約) 60p\*3、30p\*3、24p\*3
クリエイティブブック ST、PT、NT、VV、V2、FL、IN、SH、BW、SE、カスミムック1~6
ピクチャープロフィール 切/PP1-PP11(ブラックレベル、ガンマ(Movie、Still、S-Cinetone、Cine1-4、ITU709、ITU709[800%])、S-Log2、S-Log3、HLG、HLG1-3)、ブラックガンマ、ニー、カラーモード、彩度、色相、色の深さ、ディテール、コピー、リセット)
スロー&クイックモーション撮影(S&Q) 撮像フレームレート:1fps、2fps、4fps、8fps、15fps、30fps、60fps、120fps\*7\*8
その他の機能 音声レベル表示、録音レベル調整、プロキシ記録(1280x720(約6Mbps)、1920x1080(約9Mbps)、1920x1080(約16Mbps))、タイムコード/ユーザービット、オートスローシャッター機能、ガンマ表示アシスト
HDMI映像出力 3840x2160(60p/30p/24p)/1920x1080(60p/24p)/1920x1080(60i)、YCbCr 4:2:2 10bit/RGB 8bit\*3、7680x4320(24p)、YCbCr 4:2:0 8bit\*3
スマートフォン経由の位置情報取得 ●
記録媒体 SDメモリーカード、SDHCメモリーカード(UHS-I/II対応)、SDXCメモリーカード(UHS-I/II対応)、CFexpress Type Aメモリーカード
検出方式 ファストハイブリッドAF(位相差検出方式/コントラスト検出方式)
フォーカス 測距点数 35mmフルサイズ時:693点(位相差検出方式)、フルサイズレンズ装着かつAPS-C読み出し時:693点(位相差検出方式)、APS-Cレンズ装着:567点(位相差検出方式)/25点(コントラスト検出方式)
検出輝度範囲 EV-4~20(ISO100相当、F2.0レンズ使用)
測光方式 1200分割ライブビュー分析測光
露出制御 ISO感度(推奨露光指数) 静止画撮影時:ISO100-32000(拡張:下限ISO50、上限ISO102400)、AUTO(ISO100-12800、上限/下限設定可能)、動画撮影時:ISO100-32000相当、AUTO(ISO100-12800相当、上限/下限設定可能)
フリッカーレス撮影 ●\*9
ファインダー 形式:1.6cm(0.64型)電子式ビューファインダー(Quad-XGA OLED)
総ドット数:9,437,184ドット 視野率:100% 倍率:約0.90倍(50mmレンズ、無限遠、-1m\*) ファインダーフレームレート選択:STD 60fps/Hi 120fps
液晶モニター 形式:8.0cm(3.2型)TFI駆動 タッチパネル対応 ドット数:2,095,104ドット
明るさ調節機能:マニュアル(5段階)、屋外晴天モード
Exmor Rおよび Exmor R、BIONZ XR、ヒンジス エックスアールおよび BIONZ XRはソニーグループ株式会社またはグループ各社の商標または登録商標です。\*Wi-FiおよびWi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。\*SD、SDXC、SD-CLLの商標です。\*その他記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中にはTM、®マークは明記していません。バックアップのすすめ 万一、カメラや記録媒体の不具合により撮影できない場合や記録内容が破損・消滅・再生できない場合、画像や音声などの記録内容の補償はご容赦ください。大切な記録内容は定期的なバックアップをおすすめします。

その他の機能
インターバル撮影、ISO AUTO低遅限界、フライトモニタリング、著作権情報、ファイル名設定、設定の保存/読込、カメラ内ガイド、ビデオライトモード、ズームリング操作方向
形式 電子制御式縦走りフォーカルプレーンシャッター
シャッター方式 メカシャッター/電子シャッター
シャッター速度範囲 静止画撮影時:1/8000-30秒、バルブ
動画撮影時:1/8000-1/4(1/3ステップ)、AUTO 1/60まで、オートスローシャッター-1/30まで
フラッシュ同調速度\*10 1/250秒(フルサイズ)、1/320秒(APS-Cサイズ)
電子先駆シャッター ●(入/切)
方式 イメージセンサーシフト方式5軸補正(補正方式はレンズ仕様による)
手ブレ補正機能 補正効果(静止画時) 8.0段(CIPA規格準拠、ピッチ/ヨー方向、FE 50mm F1.2 GM装着時、長秒時ノイズリダクションオフ時)
モード [静止画]入/切、[動画]アクティブ/スタンダード/切
連続撮影速度\*11 Hi+時:最高約10コマ/秒、Hi時:最高約8コマ/秒、Mid時:最高約6コマ/秒、Lo時:最高約3コマ/秒
ドライブ 連続撮影可能枚数\*11 JPEG Lサイズ エキストラファイン:1000枚以上、JPEG Lサイズ ファイン:1000枚以上、JPEG Lサイズ スタンダード:1000枚以上、RAW:583枚、RAW+JPEG:184枚、RAW(ロスレス圧縮):547枚、RAW(ロスレス圧縮)+JPEG:159枚、RAW(非圧縮):135枚、RAW(非圧縮)+JPEG:88枚
インターフェース PCインターフェース:マストレージ/MTP マルチ/マイクUSB端子\*12
USB Type-C端子 ワイヤレスLAN対応(内蔵):Wi-Fiに準拠、IEEE 802.11a/b/g/n/ac(2.4 GHz帯/5 GHz帯)\*13 Bluetooth:Bluetooth標準規格Ver.5.0(2.4 GHz帯) HDMI Type-A端子 マルチインターフェースシュー\*14
マイク端子(3.5mmステレオミニジャック) ヘッドホン端子(3.5mmステレオミニジャック)
リモートコントロール(ワイヤレス):Bluetoothリモコン 縦位置グリッド接続端子
FTP転送(有線LAN(USB-LAN)、USBテザリング、Wi-Fi) スマートフォン転送
スマートフォンからのリモコン操作 専用ソフトによるPCリモート
ブラビアリンク(HDMI機器制御)「ブラビアプレミアムフォト」対応
音声 内蔵マイク:ステレオ 内蔵スピーカー:モノラル
リチャージャブルバッテリーパック NP-FZ100
静止画撮影可能枚数\*15 ファインダー使用時:約440枚、液晶モニター使用時:約530枚(CIPA規格準拠)
電源 実動画撮影時\*16 ファインダー使用時:約90分、液晶モニター使用時:約100分(CIPA規格準拠)
連続動画撮影時 ファインダー使用時:約145分、液晶モニター使用時:約150分
本体内充電/USB給電\*17 ●/●
質量 約723g(バッテリーとメモリーカードを含む)/約638g(本体のみ)
外形寸法 約131.3(幅)x 96.9(高さ)x 82.4(奥行)mm
約131.3(幅)x 96.9(高さ)x 72.3(奥行)mm(グリップからモニターまで)
使用温度範囲 約0~40℃

\*1 マルチインターフェースシューで4ch出力および24bit対応可能なアクセサリを使用時 \*2 プロキシ動画 \*3 120p:119.88fps、60p:59.94fps、30p:29.97fps、24p:23.98fps \*4 8K 24pで動画撮影時は[APS-C S35 撮影]は[切]に固定されます \*5 4K 60pで動画撮影時は[APS-C S35 撮影]は[切]に固定されます \*6 [APS-C S35 撮影]が[入]のときは、120fps時のセンサー読み出し有効画素数2088x704 \*7 [記録方式]が[XAVC HS 8K]のときはS&Q撮影はできません \*8 [記録方式]が[XAVC HS 4K]、[XAVC S 4K]、[XAVC S-I 4K]のときは120fpsの設定はできません \*9 [シャッター方式]が[電子シャッター]のときはフリッカーレス撮影はできません \*10 ソニー製フラッシュ装着時 \*11 撮影条件や使用するメモリーカードにより異なります \*12 この端子にはマイク/USB規格に対応した機器をつなぐことができます \*13 (接続方式/アクセサリ)WPS、マニュアル/インフラストラクチャーモード、スマートフォンと接続する場合は、本機が親機として動作するためワイヤレスアクセスポイントは必要ありません(セキュリティ:WEP/WPA-PSK/WPA2-PSK) \*14 アクセサリシュー対応のソニー製アクセサリも使用できます \*15 液晶画面をON、ズームをW側、T側、それぞれ交互に端点まで移動を繰り返して、2回に1回フラッシュを発光、10回に1回電源をON/OFFして、30秒ごとに1回撮影 \*16 撮影、ズーム、撮影スタンバイ、電源ON/OFFを繰り返したときの撮影時間の目安 \*17 USB Type-C端子で可、USB Power Delivery対応
※本機の動作温度は約0~40℃です。動作温度範囲を越える極端に寒い場所や暑い場所での撮影はおすすりできません ※静止画撮影枚数、動画記録時間の各数値は目安です。被写体や撮影条件などにより異なります ※本カタログ本文中の画素数表記はCIPAのガイドラインに基づき、有効数値4桁以下を四捨五入して表記しています。CIPAは、カメラ映像機器工業会(Camera & Imaging Products Association)の略称です ※本機では、メインスイッチをOFFにした後、約5秒後に設定値の保存が行われます。電池交換は、メインスイッチを5秒以上経過した後に行ってください。5秒以内に電池を取り外した場合、OFFする前の設定値を記憶できない場合があります

【ご注意】 連続記録可能な時間は温度環境や動画撮影前の使用状況により変動します。カメラの電源を入れ、構図確認や静止画撮影を繰り返し使用していた場合には、カメラ内部の温度が上昇しますので、上記の動画撮影時間より短くなります
※温度により動画撮影が停止した場合、電源を切ったまま数分放置し、カメラの温度が下がってから撮影を再開してください

安全に関する注意
商品 を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書・安全のために」をよくお読みください
安全点検のお願い このような症状はありませんか
●電源コードが傷んでいる ●変なにおいがしたり、煙が出たりする ●内部に水や異物が入った
使用を中止
バッテリーは必ずかコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店またはテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください

安全に使用するための注意 ●裏蓋をはずしたり、内部の改造をしないようにしてください ●バッテリーは、指定された充電器以外で充電しないでください ●バッテリーは、火の中に入れてはならず、ショートさせたりしないでください。また、火のそばや炎下などで充電したり、放置したりしないでください ●濡れた手で充電器やバッテリーパックをさわらないでください ●あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむのは、著作権法上、権利者に無断で使用できません ●万一、カメラや記録メディアなどの不具合により撮影や再生がされなかった場合、画像などの記録内容の補償についてはご容赦ください ●モニターの表示画面は実際のものや絵、または写真と比較して色や形状異なる場合があります カタログ上の注意 ●カタログ掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください ●カタログと実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●材質は、商品の主材料を示します ●カタログ掲載商品のなかには地域により品揃え・品切れになるものもありますので、販売店にお確かめのうえ、お選びください ●カタログに掲載の商品と他の関連機器などを接続する場合は、指定のコードを用い、各機器の取扱説明書をよく読み指示に従って接続してください ●商品購入時の注意 ●購入の際は、必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ、大切に保管してください ●当社は、カメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています 商標について ●SONYはソニーグループ株式会社の商標です ●α、αG、G Master、Gマスター、G MASTER、レンズおよびExmor Rおよび Exmor R、BIONZ XR、ヒンジス エックスアールおよび BIONZ XRはソニーグループ株式会社またはグループ各社の商標または登録商標です ●Wi-FiおよびWi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です ●SD、SDXC、SD-CLLの商標です ●その他記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中にはTM、®マークは明記していません。バックアップのすすめ 万一、カメラや記録媒体の不具合により撮影できない場合や記録内容が破損・消滅・再生できない場合、画像や音声などの記録内容の補償はご容赦ください。大切な記録内容は定期的なバックアップをおすすめします。

製品情報は「サクサク」「My Sony アプリ」で。
シンプル画面で「知りたい」が見つけやすい。
製品購入後は「使いこなし情報」を手元にお届け。
ソニーウェブサイト sony.jp/

ソニー株式会社
ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
商品に関するお問い合わせは
総合サポートページ sony.jp/support/
買い物相談窓口 フリーダイヤル ☎0120-777-886
●携帯電話・一部のIP電話からは 050-3754-9555
●受付時間 月～金 9:00～18:00 (祝日・年末年始を除く)

お買い求めは当店へ

当社は、適正な表示を推進しています
カタログ内容について、詳しく知りたい方は、近くのソニー商品販売店、または買い物相談窓口にお問い合わせください
EWCXMP-1 Printed in Japan. (84969983)
2022.10
カタログ記載内容2022年10月現在
本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用